

# オムロンの成長戦略

オムロンは、制御機器、電子部品、ヘルスケア、社会システムなど、多岐にわたる事業を展開するグローバル企業です。近年、社会環境の変化が加速する中で、オムロンはどのように成長戦略を描き、未来を切り拓こうとしているのでしょうか。本稿では、オムロンの公式ウェブサイトやIR資料、アナリストレポート、業界誌などを参考に、オムロンの成長戦略の全体像と今後の展望について考察します。

## 1. オムロンの長期ビジョンと事業ポートフォリオ

オムロンは、2030年に向けた長期ビジョン「Shaping the Future 2030 (SF2030)」を掲げています。<sup>1</sup> SF2030では、「カーボンニュートラルの実現」「デジタル化社会の実現」「健康寿命の延伸」という3つの社会的課題を解決することで、持続可能な社会の形成に貢献することを目指しています。<sup>2</sup> オムロンは、創業以来「サイニク理論」に基づき、社会のニーズを先取りした経営を実践してきました。<sup>3</sup> SF2030においても、この考え方を継承し、社会課題の解決を通じて持続的な成長を目指しています。

これらの社会的課題解決に向け、オムロンは4つのドメインを設定し、それぞれの事業を通じて社会価値の創出に取り組んでいます。<sup>2</sup> 各ドメインにおけるSF2030の重要課題は以下の通りです。<sup>1</sup>

- **インダストリアルオートメーション:** 持続可能な社会を支えるモノづくりの高度化
- **ヘルスケアソリューション:** 循環器疾患の“ゼロイベント”への貢献
- **ソーシャルソリューション:** 再生可能エネルギーの普及・効率的利用とデジタル社会のインフラ持続性への貢献
- **デバイス&モジュールソリューション:** 新エネルギーと高速通信への貢献

## 2. サステナビリティへの取り組み

オムロンは、SF2030で長期ビジョンとして初めてサステナビリティ重要課題を特定しました。事業とサステナビリティを統合し、社会価値と経済価値の両方を創出することで、企業価値の最大化を目指します。<sup>1</sup> これまでの活動が評価され、オムロンは、DJSIワールドをはじめ、多くのESGインデックスに採用されました。<sup>4</sup>

## 3. 主要事業分野における市場動向とオムロンの強み

オムロンは、「NEXT2025」構造改革プログラムを通じて、収益成長基盤の再構築に取り組んでいます。<sup>5</sup>

### 3.1 制御機器事業

- **市場動向:** 世界的な景気減速や設備投資の抑制により、制御機器市場は2024年度も厳しい状況が続く見通しです。<sup>5</sup> 特に、半導体関連以外の業界では需要回復が遅れており、オムロン

も慎重な見方を示しています。<sup>6</sup> 販売代理店における在庫も高水準で推移しており、上期中の正常化が見込まれています。<sup>5</sup> しかし、下期以降は半導体領域を中心に緩やかな回復が見込まれています。<sup>5</sup>

- **競合状況:** オムロンは国内 FA 業界でトップシェアを誇りますが、キーエンスや三菱電機など強力な競合がひしめいています。<sup>7</sup> グローバル市場では、シーメンスやロックウェルオートメーションなど海外勢との競争も激化しています。
- **オムロンの強み:** オムロンの強みは、幅広い製品ラインナップと高い技術力です。<sup>8</sup> センサー、コントローラー、サーボモーターなど、FA システムを構築するために必要な機器をすべて自社で開発・製造しており、顧客のニーズに合わせた最適なソリューションを提供できます。
- **オムロンの弱み:** 近年は価格競争の激化や中国メーカーの台頭により、収益力低下が課題となっています。<sup>9</sup> 商品力強化による売上総利益率の改善や、固定費の適正化が課題です。<sup>4</sup>
- **オムロンの戦略:** オムロンは、顧客起点思考を再徹底し、構造改革に着手することで、制御機器事業の立て直しを図っています。<sup>7</sup> 食品・日用品、その他業界の回復は下期以降になると見込んでおり、注力業界以外については、グローバルの設備投資需要の立ち上がりも慎重に見ています。<sup>6</sup>

### 3.2 電子部品事業

- **市場動向:** スマートフォン市場の成熟化や中国経済の減速などにより、電子部品市場は低迷しています。<sup>10</sup>
- **競合状況:** 電子部品市場は、村田製作所や TDK など、世界的な大手企業が多数存在する競争の激しい市場です。<sup>11</sup> オムロンは、リレーやスイッチなど、ニッチな分野で高いシェアを持つことが強みです。
- **オムロンの強み:** オムロンは、長年の技術開発で培ってきた高品質・高信頼性の電子部品が強みです。<sup>12</sup> また、顧客のニーズに合わせた製品開発力も高く評価されています。
- **オムロンの弱み:** 市場価格競争の激化により、収益力向上は課題となっています。
- **オムロンの戦略:** グローバルで拡大するオンラインチャネルでの販売強化に加え、新興国における需要拡大を捉える戦略です。<sup>5</sup>

### 3.3 社会システム事業

- **市場動向:** 鉄道業界では、利用者数の回復や運賃改定を背景に、設備投資需要が堅調に推移しています。<sup>13</sup> また、再生可能エネルギーの普及拡大も、社会システム事業の成長を後押ししています。
- **競合状況:** 社会システム事業は、日立製作所や東芝など、総合電機メーカーが主要な競合です。オムロンは、駅務システムや交通管制システムなど、特定の分野に特化することで競争力を維持しています。
- **オムロンの強み:** オムロンは、長年にわたり鉄道システムの開発・構築で培ってきた豊富な経験とノウハウが強みです。<sup>14</sup> また、近年は再生可能エネルギー関連事業にも注力しており、新たな成長の柱として期待されています。
- **オムロンの弱み:** 鉄道事業は景気変動の影響を受けやすく、安定的な収益確保が課題です。2020 年度には、顧客の旅客収入の減少の影響で投資が大幅に見直されました。<sup>14</sup>
- **オムロンの戦略:** エネルギー分野では、住宅領域の再エネ関連投資は継続し、産業領域では太陽光発電導入ニーズの増加に対応します。鉄道業界では、利用者数の回復基調を捉え、鉄

道各社の投資需要に対応します。<sup>13</sup>

### 3.4 ヘルスケア事業

- **市場動向:** グローバルな高齢化の進展や健康意識の高まりを背景に、ヘルスケア市場は拡大傾向にあります。<sup>15</sup> オムロンは、血圧計などの家庭用医療機器で高いシェアを誇り、今後も安定的な成長が見込まれています。
- **競合状況:** ヘルスケア事業は、テルモやオムロンヘルスケアなど、医療機器メーカーが主要な競合です。<sup>16</sup> オムロンは、家庭用医療機器に加え、遠隔医療や健康データ利活用など、新たな分野にも積極的に進出しています。
- **オムロンの強み:** オムロンは、血圧計で世界トップシェアを誇るなど、高いブランド力と販売網が強みです。<sup>17</sup> また、京都大学との共同研究で新しい予防医療を創造しています。<sup>18</sup>
- **オムロンの弱み:** 医療機器市場は規制が厳しく、新製品開発や市場参入に時間がかかることが課題です。
- **オムロンの戦略:** JMDC 社の買収により、ヘルスビッグデータ事業を強化し、製薬・生損保業界を中心に医療データ利活用の動きに対応します。<sup>13</sup> 循環器疾患領域では、中国、アジアを中心に、グローバルでの緩やかな成長を見込みます。呼吸器疾患領域では、中国の呼吸器疾患特需の反動の影響を受けるものの、グローバルで需要拡大が継続すると見込んでいます。<sup>13</sup> また、健康経営アライアンスを設立し、健康経営の普及と健康保険組合の健全化を目指しています。<sup>19</sup>

## 4. M&A、新規事業展開、技術開発

オムロンは、M&A や新規事業展開、技術開発を通じて、成長戦略を加速させています。

- **M&A:** 2024 年 4 月には、遠隔診療サービスを展開するオランダの **Luscii Healthtech B.V.** を完全子会社化しました。<sup>20</sup> この買収により、オムロンはヘルスケア事業のグローバル展開を加速させるとともに、遠隔医療分野でのプレゼンスを高めることを目指しています。
- **新規事業展開:** オムロンは、健康データ利活用サービスや再生可能エネルギー関連事業など、新たな分野への進出を積極的に進めています。<sup>21</sup> これらの新規事業は、オムロンの将来的な成長を牽引する役割を担うと期待されています。
- **技術開発:** オムロンは、「Sensing & Control + Think」というコア技術を軸に、AI、IoT、ロボティクスなどの先端技術の研究開発に注力しています。<sup>22</sup> これらの技術は、オムロンの既存事業の強化だけでなく、新規事業の創出にも貢献すると期待されています。

## 5. 専門家の見解

アナリストレポートや業界誌では、オムロンの成長戦略に対して、概ね好意的な見方が示されています。<sup>23</sup> 特に、ヘルスケア事業と社会システム事業は、市場の成長性が高く、オムロンの強みが活かせる分野として注目されています。<sup>11</sup> しかし、制御機器事業の収益力低下や、M&A による財務リスク増加など、課題も指摘されています。

## 6. 成長戦略の全体像と今後の展望

オムロンは、SF2030 で掲げた 3 つの社会的課題の解決に向け、4 つのドメインで事業を展開し、社会価値と経済価値の両立を目指しています。<sup>1</sup> オムロンの強みである「Sensing & Control + Think」技術を軸に、AI、IoT、ロボティクスなどの先端技術を積極的に活用することで、既存事業の強化と新規事業の創出を図っています。

今後の展望としては、以下の点が挙げられます。

- **ヘルスケア事業のグローバル展開:** M&A や新規事業展開を通じて、ヘルスケア事業のグローバル展開を加速させ、世界市場でのプレゼンスを高める
- **社会システム事業の拡大:** 再生可能エネルギー関連事業やデジタル社会インフラ事業など、成長分野への投資を強化し、社会システム事業の拡大を図る
- **制御機器事業の構造改革:** 価格競争の激化や中国メーカーの台頭に対応するため、構造改革を推進し、収益力向上を図る
- **デジタル化の推進:** 全社的なデジタル化を推進することで、業務効率向上、顧客体験向上、新規事業創出などを実現する

## 7. 結論

オムロンは、社会課題の解決に貢献するという企業理念のもと、長期ビジョン SF2030 を掲げ、持続的な成長を目指しています。<sup>1</sup> オムロンの強みである「Sensing & Control + Think」技術を軸に、AI、IoT、ロボティクスなどの先端技術を活用することで、社会に貢献しながら、企業価値の向上を図っていくと考えられます。

事業セグメント	主要競合	オムロンの強み
制御機器事業	キーエンス, 三菱電機, シーメンス, ロックウェルオートメーション	幅広い製品ラインナップ, 高い技術力, カスタマイズソリューション
電子部品事業	村田製作所, TDK	高品質・高信頼性, ニッチ分野での高いシェア, 顧客ニーズに合わせた製品開発力
社会システム事業	日立製作所, 東芝	豊富な経験とノウハウ, 特

事業セグメント	主要競合	オムロンの強み
		定分野への特化
ヘルスケア事業	テルモ, オムロンヘルスケア	高いブランド力, 広範な販売網, 家庭用医療機器での高いシェア

## 引用文献

1. オムロン長期ビジョン「Shaping the Future 2030」 - OMRON Corporation, 1月11, 2025にアクセス、<https://www.omron.com/jp/ja/vision/sf2030/>
2. 長期ビジョン「Shaping the Future 2030」および中期経営計画のスタートについて | オムロン, 1月11, 2025にアクセス、<https://www.omron.com/jp/ja/news/2022/03/c0309.html>
3. オムロンの人的資本経営とは？人財戦略や情報開示のポイントを解説！ - RECOMO, 1月11, 2025にアクセス、<https://recomo.jp/method/3823>
4. 山田義仁によるプレゼンテーション, 1月11, 2025にアクセス、[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20190424\\_presentation\\_script\\_j.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20190424_presentation_script_j.pdf)
5. 2024年度見通し, 1月11, 2025にアクセス、[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar24j/OMRON\\_Integrated\\_Report\\_2024\\_jp\\_11.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar24j/OMRON_Integrated_Report_2024_jp_11.pdf)
6. 2024年度1Q決算 - OMRON Corporation, 1月11, 2025にアクセス、[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20240802\\_presentation\\_script\\_j.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20240802_presentation_script_j.pdf)
7. オムロン、制御機器事業立て直しへ構造改革に着手 顧客起点思考を再徹底 -オートメーション新聞, 1月11, 2025にアクセス、<https://www.automation-news.jp/2024/02/79552/>
8. オムロン制御機器 - オムロンの強み, 1月11, 2025にアクセス、<https://www.fa.omron.co.jp/our-value/strength/>
9. オムロンが「2000人の大リストラ」、新社長が就任1年目で直面する“FA業界で独り負け”の真因, 1月11, 2025にアクセス、<https://diamond.jp/articles/-/341291>
10. 「電子部品」踊り場抜けきれない...需要回復に力強さ欠くワケ - ニューススイッチ, 1月11, 2025にアクセス、<https://newsswitch.jp/p/36897>
11. 村田製作所やオムロン...“社会課題解決企業”への移行は稼ぐ力につながるか - ニューススイッチ, 1月11, 2025にアクセス、<https://newsswitch.jp/p/32035>
12. 電子部品事業 (EMC) , 1月11, 2025にアクセス、[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar20j/OMRON\\_Integrated\\_Report\\_2020\\_jp\\_16.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar20j/OMRON_Integrated_Report_2020_jp_16.pdf)
13. 2023年度決算, 1月11, 2025にアクセス、<https://finance-frontend-pc-dist.west.edge.storage-yahoo.jp/disclosure/20240508/20240508584648.pdf>
14. 社会システム事業 (SSB) , 1月11, 2025にアクセス、[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar20j/OMRON\\_Integrated\\_Report\\_2020\\_jp\\_17.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar20j/OMRON_Integrated_Report_2020_jp_17.pdf)
15. 市場調査レポート: 在宅ヘルスケアの市場規模、シェア、成長分析、製品別、サービス別、適応症別、地域別 - 産業予測、2025~2032年 - グローバルインフォメーション, 1月11, 2025にアクセス、<https://www.gii.co.jp/report/sky1622487-home-healthcare-market-size-share-growth-analysis.html>
16. 【医療機器メーカー：業界研究】大手5社（キヤノン・富士フイルム・オリンパス・テル



- モ・オムロン) を比較！業績比較・ランキング・平均年収・社風／強みの違い - ワンキャリア, 1月 11, 2025 にアクセス、 <https://www.onecareer.jp/articles/1106>
17. オムロンヘルスケア株式会社代表取締役社 荻野勲による プレゼンテーション, 1月 11, 2025 にアクセス、  
[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20180130\\_presentation\\_hcb\\_script\\_j.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/20180130_presentation_hcb_script_j.pdf)
18. テクノロジー 健康をつくる技術 - オムロンヘルスケア, 1月 11, 2025 にアクセス、  
<https://www.healthcare.omron.co.jp/corp/technical/>
19. 新しい健康経営®の普及と健康保険組合の健全化を目指す「健康経営アライアンス」設立のお知らせ | オムロン - OMRON Corporation, 1月 11, 2025 にアクセス、  
[https://www.omron.com/jp/ja/news/2023/03/c0310\\_2.html](https://www.omron.com/jp/ja/news/2023/03/c0310_2.html)
20. ヘルスケア事業 (HCB) , 1月 11, 2025 にアクセス、  
[https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar24j/OMRON\\_Integrated\\_Report\\_2024\\_jp\\_16.pdf](https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/ar24j/OMRON_Integrated_Report_2024_jp_16.pdf)
21. 私たちの事業創造プロセス | オムロン - OMRON Corporation, 1月 11, 2025 にアクセス、  
<https://www.omron.com/jp/ja/innovation/approach/>
22. テクノロジー | オムロン - OMRON Corporation, 1月 11, 2025 にアクセス、  
<https://www.omron.com/jp/ja/technology/>
23. オムロン (6645): アナリストの予想株価・プロ予想 [OMRON] - みんかぶ, 1月 11, 2025 にアクセス、 [https://minkabu.jp/stock/6645/analyst\\_consensus](https://minkabu.jp/stock/6645/analyst_consensus)